

京都市立嵯峨小学校 沿革史



§ 学校の概要

明治5年7月学制が発布され、本校は8月5日創立。

上嵯峨・天龍寺・水尾・原・越畠の5カ村連合で天龍寺旧招慶院を校舎として上嵯峨村字大門の地に開校。上嵯峨校と称し、水尾・原・越畠に分校を設置した。平成26年現在創立142年。



正面には、一辺約80センチメートル。高さ2.5メートルの花崗岩の石柱。扉は鉄。どっしりとした重みのある門で天龍寺閑牧翁師の書による校名標を取り付ける。由緒ある唐破風の玄関が本館の入口。



校章は、大覺寺の寺章をそのまま受けついだ。この図柄は嵯峨の両文字の山篇を二つ重ねて図案化し、桜花の形で囲ったものである。

校地面積は、約27000m²あり、広々とした中に木々が青々と繁り、築山等土の香りのする自然豊かな校内である。

§ 学校沿革

明治 5年 8月 5日	本校創立。招慶院を仮校舎として開校。上嵯峨校と称し、水尾、原、越畠に分校設置
9年 4月	嵯峨小学校と改称、3分校独立
昭和 4年 4月	愛宕電車開通につき清滝分教場を廃し本校に併合
38年 4月	嵐山分校が京都市立嵐山小学校として独立
42年 3月	プール竣工
47年 11月	創立百周年記念式典挙行
49年 4月	広沢分校が京都市立広沢小学校として独立
56年 5月	本館改築工事が始まり、57年3月竣工
63年 7月	嵯峨狂言クラブ発足
平成 4年 11月	創立120周年記念式典挙行
7年 7月	コンピュータ室設置
8年 7月	運動場にナイター照明設置
9年 4月	プール改修工事が始まり、7月31日に完成
9年 9月	学校グリーンベルト工事が始まり11月30日に完成

§ 校歌

二、代々の歩みを そのままに
色とりどりの 花もみじ
嵯峨のよい子は ほがらかに
みんな正しく のびて行く

一、高くそびえる 愛宕山
清い流れの 大堰川

校 歌

作詞 福井 尚一
作曲 近藤 義次

